

●保護者満足度アンケート（平成 26 年 7 月）結果

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をたまわり、ありがとうございます。
7月に実施いたしました保護者満足度アンケートの結果がまとまりましたので、お知らせします。

たくさんのご意見等を頂戴いたしましたが、紙面の都合上、記述式の回答につきましては、抜粋して掲載しています。個々のご意見、ご要望等への回答はいたしかねますが、現時点で回答可能なものについては、学校からの回答も掲載しました。ここに掲載していないものも含め、すべてのご意見等は教職員間で共有し、内容を検討して、今後の本校教育活動の参考とさせていただきます。

アンケートへのご協力、まことにありがとうございました。

I. お子さんの学部をお答えください。

①小学部 25名 ②中学部 24名
③高等部 55名 ※不明 3名 計 107名 （全校生徒143名中）

II. 学校行事について

1. 運動会について

①運動会への取組や運動会当日も含めた評価

【全体】	97	
1 たいへん良かった	24	25%
2 良かった	65	67%
3 あまり良くなかった	8	8%
4 良くなかった	0	0%
【小学部】	23	
1 たいへん良かった	5	22%
2 良かった	17	74%
3 あまり良くなかった	1	4%
4 良くなかった	0	0%
【中学部】	22	
1 たいへん良かった	8	36%
2 良かった	11	50%
3 あまり良くなかった	3	14%
4 良くなかった	0	0%
【高等部】	52	
1 たいへん良かった	11	21%
2 良かった	37	71%
3 あまり良くなかった	4	8%
4 良くなかった	0	0%

②評価の理由

- 時期が良い。
- 時間が適当である。
- プログラムが良い。
- 春実施は初めてだったのでどうかと思いましたが、新しい学年になって間もないのに皆さんとても上手に演技されていたり、競技に参加されていて、先生方と共にがんばって練習してきたんだと感じました。
- 今年から5月に運動会！進級後だったし、練習も短くどうなるかな？と思っていましたが、先生方のご指導でいつもと変わらない運動会になり、楽しい時間を過ごせ、又、成長を感じることができました。
- プログラムの順や進行のペースが程よく、生徒が皆楽しそうに参加していて、見ているこちらも嬉しかったです。
- 今回はたまたま暑い日になりましたが、秋よりもこの時期の方が練習、本番共に負担が少なく良かったです。
- 高学年生の生徒が同じ生徒の面倒をよく見て手助けしていて、運動会の進行がスムーズに行っていました。
- 先生方の手助けもありながら、自分たちで運営している姿は良かった。
- 子供に無理のない、でもちょっとがんばれる競技だったと思います。
- 駐車場や場所取りの心配もなくありがたいです。
- ご家族の皆さまが自分のお子さんだけでなく、全学部競技を優しく、温かく、見守り、応援している様子が見られ、安心して運動会に参加させていただくことができました。
- 今まで小中学校（特別支援学校以外）で運動会を見てきたが、クラスごとに競い合うのもそれはそれでよいと思う。稲葉では団体競技、かけっこなど、個人の発達に合わせて先生方が応援したり、友達同士助け合ったり、見ていてほのぼのとした良い気持ちにさせてもらった。保護者席もテントとブルーシートが用意してもらってあり、小学校などいつも炎天下で見てきた私達にはとても有り難かった。準備、片付けなどやってくださった方々に感謝です。
- 個人個人の支援もしっかりされていて、学生の生き生きした姿がしっかり目に映りました。
- 色別リレーは、大差でどんなに走れても追いつけないほどで、見ていてワクワク感がありませんでした。接戦が見たかったです。
- 例年と比べて種目が少なかったように思いました。
- （運動会の時期が早かったことや、子どもたちの状態など、保護者にはわからない理由があったのだと思いますが…）今年はダンスがなくて、学部種目も少なく、少しさびしかったです。
- 時間がなかったからだと思いますが、ダンスがなく、今までの運動会と比べると物足りない気がしました。
- 例年通り2学期でも良かったのでは？と思います。暑さ対策もあるかと思いますが、新しい学年に（クラスに）慣れるまでに練習もこなし、本番を迎えるのではないかな、とも思います。
- 今年度初めて春の運動会を開催しましたが、新学期新しい先生、お友達ともまだ慣れていない状況でどうなのかと疑問です。地域の小、中が春に開催するのであれば、特別支援学校は秋の運動会でよいのではないのでしょうか？同じ春にすればまた兄弟のいる方が重なってしまうのではないのでしょうか？
- 高校生の人数が多いため、小中と高校を分けてほしい。
- 昼食の時間をもう少し短くして、その分早く帰りたい。

運動会の春実施については、賛否両論のご意見をいただきました。今年度は、当日が大変暑い日になりましたが、本番までの練習は、9月実施に比べるとやはり涼しく、熱中症等の心配もなく練習を行うことができました。学校としては、本年度時期を変更したばかりでもあるので、来年度も今年度同様、春（5月末頃）の実施の予定です。

種目等につきましては、いただきましたご意見も参考にして各学部等で検討いたします。

Ⅲ. 学校の教育活動について

1. 「個別の指導計画」について

(a) 個別の指導計画の話し合いについて

①本校職員と十分な話し合いができたか。

【全体】		101	
1 十分できた	29	29%	
2 できた	66	65%	
3 あまりできなかった	5	5%	
4 できなかった	1	1%	
【小学部】		24	
1 十分できた	10	42%	
2 できた	14	58%	
3 あまりできなかった	0	0%	
4 できなかった	0	0%	
【中学部】		23	
1 十分できた	7	30%	
2 できた	14	61%	
3 あまりできなかった	1	4%	
4 できなかった	1	4%	
【高等部】		54	
1 十分できた	12	22%	
2 できた	38	70%	
3 あまりできなかった	4	7%	
4 できなかった	0	0%	

②評価の理由

・子供自身の性格をまだ分かっていないのに、ことを急がされ、パニックを起こしてしまった。現在もまだ引きずっています。

・今後はもう少し相談や寮での様子、今後について話す機会を増やしたいなと思っています。

(b) 個別の指導計画の内容について

①お子さんの将来の目標、障がい・行動特性、指導方法が反映されていたかどうか。

【全体】		96	
1 十分反映されている	21	22%	
2 反映されている	73	76%	
3 あまり反映されていない	2	2%	
4 反映されていない	0	0%	
【小学部】		24	
1 十分反映されている	5	21%	
2 反映されている	19	79%	
3 あまり反映されていない	0	0%	
4 反映されていない	0	0%	

【中学部】 23

1 十分反映されている	7	30%
2 反映されている	15	65%
3 あまり反映されていない	1	4%
4 反映されていない	0	0%

【高等部】 49

1 十分反映されている	9	18%
2 反映されている	39	80%
3 あまり反映されていない	1	2%
4 反映されていない	0	0%

②評価の理由

・急がず、温かく見守ってほしい。

2. 児童生徒の理解と指導について

(a) お子さんの理解について

①教職員は、お子さんの様子を理解し、指導しているか。

【全体】 103

1 よく理解・指導している	33	32%
2 理解・指導している	65	63%
3 あまり理解・指導できていない	5	5%
4 理解・指導できていない	0	0%

【小学部】 25

1 よく理解・指導している	8	32%
2 理解・指導している	15	60%
3 あまり理解・指導できていない	2	8%
4 理解・指導できていない	0	0%

【中学部】 23

1 よく理解・指導している	8	35%
2 理解・指導している	14	61%
3 あまり理解・指導できていない	1	4%
4 理解・指導できていない	0	0%

【高等部】 55

1 よく理解・指導している	17	31%
2 理解・指導している	36	65%
3 あまり理解・指導できていない	2	4%
4 理解・指導できていない	0	0%

②評価の理由

・1学期は、生徒も先生も慣れるまで（理解していただけるまで）時間がかかるものだと思うので。

・本人が「いろんなことを言われて頭の中がいっぱいいっぱいはどうしたらいいか分からん！」と言うようになった。

・理解、指導はしてもらっていると思いますが、もう少し共通理解（寮職員との）を深める機会は増やしてい

きたいです。

(b) 保護者の皆さんの要望や意見について

①教職員は、保護者の要望や意見をしっかりと受け止め、解決しようとしているか。

【全体】		104	
1	十分受け止め、解決しようとしている	35	34%
2	受け止め、解決しようとしている	67	64%
3	あまり受け止め、解決しようとしていない	2	2%
4	受け止め、解決しようとしていない	0	0%
【小学部】		25	
1	十分受け止め、解決しようとしている	8	32%
2	受け止め、解決しようとしている	17	68%
3	あまり受け止め、解決しようとしていない	0	0%
4	受け止め、解決しようとしていない	0	0%
【中学部】		24	
1	十分受け止め、解決しようとしている	9	38%
2	受け止め、解決しようとしている	14	58%
3	あまり受け止め、解決しようとしていない	1	4%
4	受け止め、解決しようとしていない	0	0%
【高等部】		55	
1	十分受け止め、解決しようとしている	18	33%
2	受け止め、解決しようとしている	36	65%
3	あまり受け止め、解決しようとしていない	1	2%
4	受け止め、解決しようとしていない	0	0%

3. 授業について

①授業についての評価

【全体】		75	
1	たいへん良い	17	23%
2	良い	55	73%
3	あまり良くない	3	4%
4	良くない	0	0%
【小学部】		20	
1	たいへん良い	6	30%
2	良い	12	60%
3	あまり良くない	2	10%
4	良くない	0	0%
【中学部】		18	
1	たいへん良い	5	28%
2	良い	13	72%
3	あまり良くない	0	0%
4	良くない	0	0%

【高等部】

37

1 たいへん良い	6	16%
2 良い	30	81%
3 あまり良くない	1	3%
4 良くない	0	0%

②授業において不足していること

- ・課題の時間をもう少し増やしていただけたらよいのですが。
- ・子どもの人数の割に先生が少ない。(特に男の先生)
- ・教員の数
- ・もっと日常生活に必要な事について、増やしてほしい。
- ・引き継ぎ
- ・作業班を参観すると、いつも同じ先生が子供を見ている。担当の先生が決まっているように思いますが、どうなのでしょう？いろいろな先生が交代で見えていただいた方がいいように思います。
- ・作業班での参観しかしていないので、例えば体育とか、他の事をしている場面も見る機会が欲しい。

教職員数については、保護者の皆さまから多くのご意見をいただきました。教職員の数につきましては、法律に基づき、県教育委員会で決定、配当されます。学校としては、教育内容のより一層の充実のために、現場の実情を踏まえて、教職員数を増やしてもらうよう県への要望を継続するとともに、学部を超えた協力体制等もとり、教育活動の充実を図ってまいります。

授業内容や参観についてのご意見についても、学部等での検討課題とさせていただきます。

IV. 学校に対するご意見・ご要望

- ・学校で取り組んでいるマラソンは体力づくりに大いに役立っています。実習先での立ち仕事にも、こたえることなく続けられたのは、毎日の積み重ねだと思います。将来に向けた指導を今後もお願いします。
- ・小学部全体で生徒の人数に対して、先生の数が少ないと思います。
- ・国語や算数については学年別ではなく、障がいの度合い別にクラスを作って、目が離せないようなお子さんには多くの先生が支援にあたって、静かに授業が受けられるお子さんには少数の先生でも構わないので、集中して勉強に取り組める環境も作ってほしい。
- ・少ない人数でたくさんのお子さんを支援されているので大変だとは思いますが、もう少し細かいところまで配慮していただけたら、と思います。
- ・給食の量がもう少し増えたらうれしいです。
- ・作る楽しさを学びながら、根気よく物事に取り組むことを根付かせていただきたい。
- ・色々な事にチャレンジさせてもらい、本人が喜んで取り組めることを見つけ出せばありがたいと思います。
- ・生徒への声かけで適切ではない話し方の先生がいます。教職員の教育が必要ではないでしょうか。
- ・学校側からの意見を押し通すのではなくて、こちらの意見をもっと軽く受け入れてほしいです。そのための話し合いだと思います。
- ・子供の事を考えてもらっているのはよくわかりますが、それぞれで事情が違うことも、各家庭の事情が違うこともあるので、素直に受け入れてもらえるとうれしいです。
- ・進路の件ですが、学校は一般就労をさせようと持っていく傾向があるように思うが、現実、就労するのは、障害児であり、本人が一番苦勞するので、本人の希望、力量を十分に考え、親と一緒に子供たちの進路について進めていってほしいです。
- ・全体的に年々色々な行事等が無くなっていることが残念です。

- ・最近、河芸コースのスクールバスの渋滞による遅れメールがよく届くようになったので、バスコースの見直しをお願いします。また、バスのコース別にメールアドレスを管理してほしいと思います。（朝の忙しい時間帯に、河芸コース以外の保護者へ一斉メールするのは、ちょっとした迷惑メールです）
- ・学校については現状では意見できませんが、アンケートの回答ですべてできていない保護者もいるかもしれませんので、すべてが「良い、悪い」ではなく「今後確認」も付けていただければと思います。

ここに掲載されている以外にも、たくさんのご意見をいただきました。いただきましたご意見については、学部や担当部署で検討し、学校の教育活動の改善に役立ててまいります。

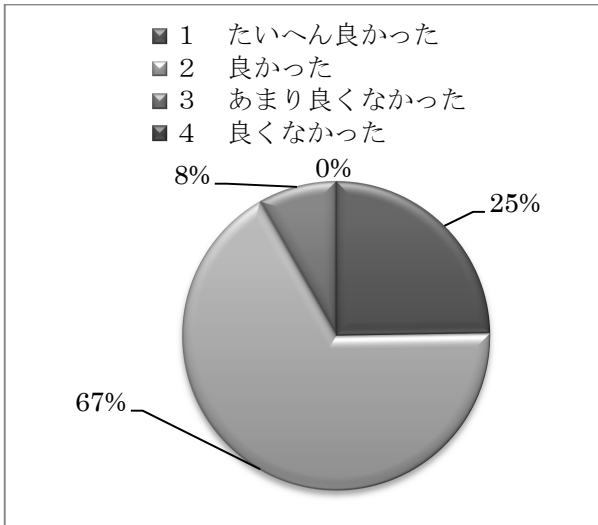
メール配信につきましては、現在は無料で使える「まちComiメール」というメール配信システムを利用していますが、現在のシステムの設定では、メール配信をバス別、学部別等に分けることはできません。そこで、メール配信の際にタイトルの頭に【河芸コース】【中学部】等をつけて、本文の対象がすぐ分かるようにしています。タイトルを見れば、関係・関心のない方は本文を読まなくても済むように工夫していますので、当面はこの方法での運用にご理解、ご協力をお願いいたします。メール配信の細分化については、その是非についてPTA役委員会等でもご意見を伺い、検討します。またシステム面では、仕様上の制約もありますので、現在のシステムの制約の中で可能な改善について研究します。アンケートの回答方法や選択肢については、いただいたご意見を参考に改善について検討します。

V. いじめ・体罰について

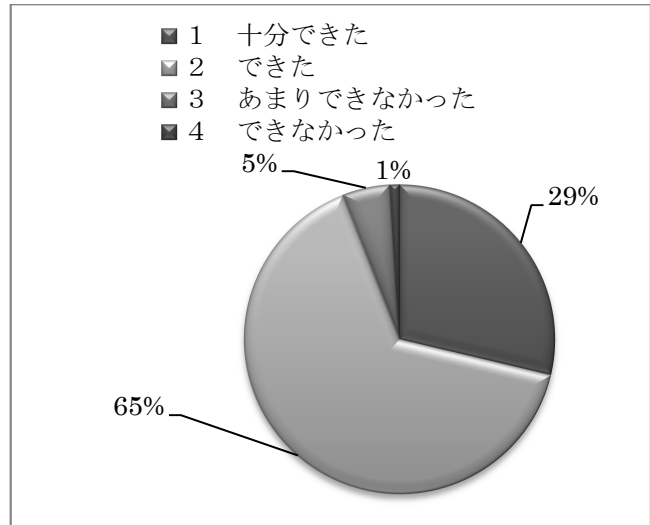
●生徒に対する教職員の言動について、複数のご意見を頂戴いたしました。該当の職員には、注意・指導を行うとともに、教職員全体に対しても学校長より注意喚起と指導を行いました。保護者の皆さまからの声を厳粛に受け止め、生徒への職員の対応について、ご指摘のような言動をとることの無いよう周知徹底するとともに、職員の人権感覚の向上に努めてまいります。

グラフ編

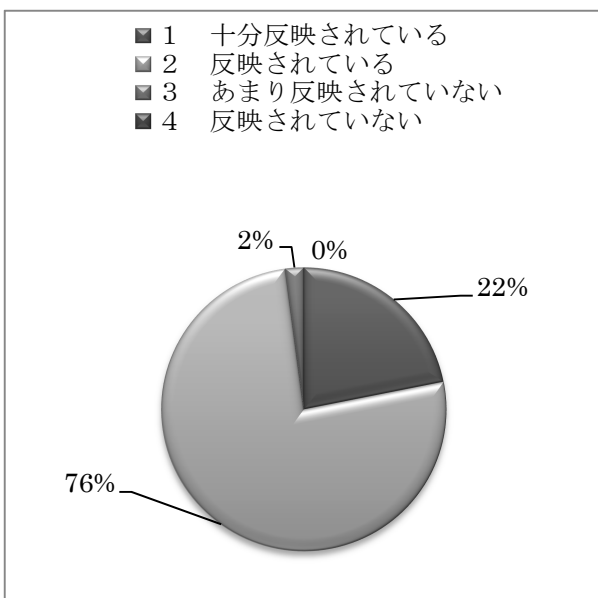
Ⅱ. 1. ①運動会の評価



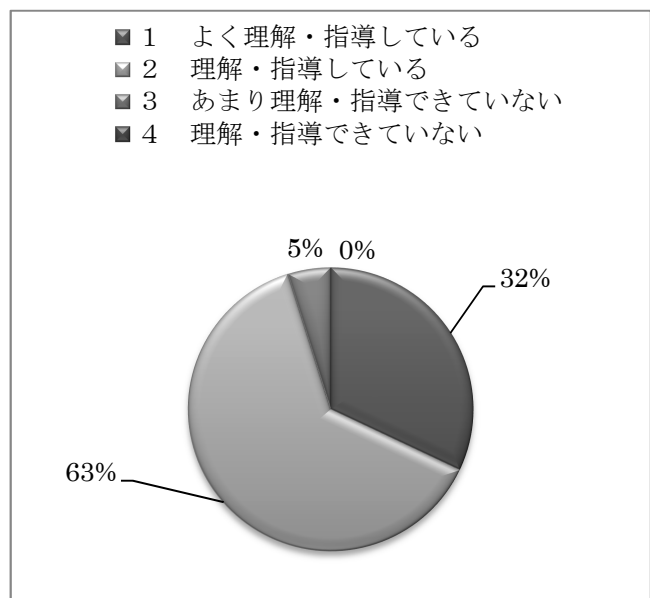
Ⅲ. 1. (a) ①個別の指導計画の話し合いについて



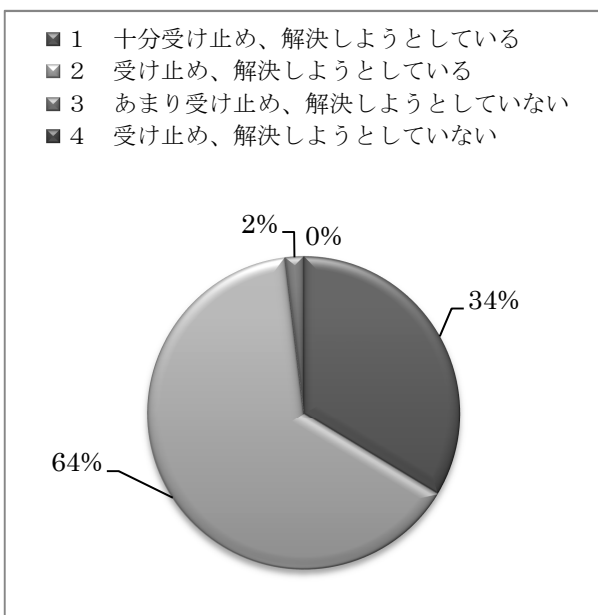
Ⅲ. 1. (b) ①個別の指導計画の内容について



Ⅲ. 2. (a) ①お子さんの理解について



Ⅲ. 2. (b) ①保護者の要望や意見について



Ⅲ. 3. ①授業について

